

CCD 1次元 ロングレンジ スキャナー

SG800

詳細設定マニュアル

目次

1. 購入時の設定に戻す	3	17. 読み取り固定桁数設定	28
2. システム設定	4	数字バーコード	30
・ 2.1 初期化	4	ASCII テーブル	31
・ 2.2 ファームウェアバージョン表示	4	制御コード	31
3. 基本設定	4	アルファベット（大文字）	32
・ 3.1 インターフェース設定	4	アルファベット（小文字）	33
・ 3.2 スキャンモード設定	5	記号	34
・ 3.3 ビープ音の設定	5	数字	35
・ 3.4 冗長チェック	6	ファンクションキー	35
・ 3.5 改行コード設定	6	拡張キー	36
・ 3.6 コード ID 送信設定	7		
4. キーボード設定	8		
・ 4.1 キーボード言語	8		
・ 4.2 Caps Lock	8		
・ 4.3 大文字/小文字の変換	8		
5. バーコード読取設定	9		
・ 5.1 全てのバーコードの読取り	9		
・ 5.2 白黒反転バーコードの読取り	9		
・ 5.3 最小読取桁数設定	10		
6. Code39 の設定	11		
7. Code93 の設定	12		
8. Code128/GS1-128 の設定	12		
9. UPC/JAN の設定	13		
10. Codabar/NW-7 の設定	17		
11. Interleaved 2 of 5 (ITF) の設定	19		
12. Industrial 2 of 5 の設定	20		
13. GS1 Data bar(RSS-14)の設定	21		
14. GS1 Data bar Limited (RSS-14 Limited)の設定	22		
15. GS1 Data bar Expanded (RSS-14 Expanded)の設定	23		
16. データ編集	24		
・ 16.1 文字の挿入	24		
・ 16.2 文字の削除	26		

1. 購入時の設定に戻す

手順：①から順番にバーコードをスキャンしてください。

①初期化



②設定開始



③日本語



④CR



⑤設定保存



⑥設定終了



設定開始



%\$/+3

設定保存



%\$/+4

設定終了



%\$/+0

2. システム設定

・2.1 初期化

手順：「初期化」のバーコードのみをスキャンします。

初期化



%\$/+2

・2.2 ファームウェアバージョン表示

手順：「ファームウェア」のバーコードのみをスキャンします。

ファームウェア



%\$/+5

3. 基本設定

・3.1 インターフェース設定

※USB-COMに設定する場合は、USB-COMドライバーのインストールが必要です。
USB-COMドライバーは、弊社ホームページからダウンロードをしてご使用ください。
PCの機種によっては、正常に動作しない場合がございます。

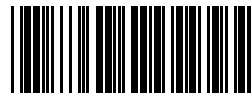
手順：「設定開始」→下記のいずれかを選択→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

USB-HID



%0X08

USB-COM



%0088

設定中止



%\$/+6

設定開始



%%\$+/3

設定保存



%%\$+/4

設定終了



%%\$+/0

・ 3.2 スキャンモード設定

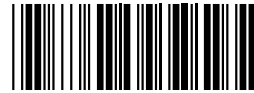
手順：「設定開始」→下記のいずれかを選択→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

トリガーオン（読取完了でオフ）



%0271

トリガー ON/OFF



%0270

連続（トリガーON/OFF）



%0272

連続（トリガー無効）



%0273

・ 3.3 ビープ音の設定

手順：「設定開始」→下記のいずれかを選択→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

なし



%01J0

低



%01J1

中



%01J2

高



%01J3

設定中止



%%\$+/6

設定開始



設定保存



設定終了



・ 3.4 冗長チェック

※1回のスキャンでバーコードを内部的に複数回読み取りし、内部的にチェックを行う設定です。
誤読を避けるためには1回以上の設定にすることをお勧め致します。

手順：「設定開始」→下記のいずれかを選択→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

無効



1回



2回



3回



・ 3.5 改行コード設定

手順：「設定開始」→下記のいずれかを選択→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

CR+LF



CR



なし



LF



スペース



TAB



設定中止



設定開始



%\$/+3

設定保存



%\$/+4

設定終了



%\$/+0

・ 3.6 コード ID 送信設定

手順：「設定開始」→下記のどちらかを選択→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

送信する



%00H1

送信しない



%00H0

コード ID	バーコード種	コード ID	バーコード種
A	UPC-A	J	Codabar/NW-7
B	UPC-E	K	Code 93
C	JAN-8	U	GS1 Data bar
D	JAN-13	V	GS1 Data bar Limited
E	Code39	W	GS1 Data bar Expanded
F	Code128/GS1-128		
G	Interleaved 2 of 5		
H	Industrial 2 of 5		

設定中止



%\$/+6

設定開始



設定保存



設定終了



4. キーボード設定

・ 4.1 キーボード言語

手順: 「設定開始」 → 下記のどちらかを選択 → 「設定保存」 → 「設定終了」の順にスキャンします。

日本語



英語



・ 4.2 Caps Lock

※有効: ホストの Caps Lock の状態に関係なく、バーコードデータを出力します。

無効: ホストの Caps Lock の状態に従います。

手順: 「設定開始」 → 下記のどちらかを選択 → 「設定保存」 → 「設定終了」の順にスキャンします。

有効



無効



・ 4.3 大文字/小文字の変換

※無効: 変換を行いません。大文字: 全て大文字で出力します。小文字: 全て小文字で出力します。

手順: 「設定開始」 → 下記のいずれかを選択 → 「設定保存」 → 「設定終了」の順にスキャンします。

無効



大文字



小文字



設定中止





5. バーコード読取設定

・ 5.1 全てのバーコードの読取り

手順：「設定開始」→全バーコード有効→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

全バーコード有効



・ 5.2 白黒反転バーコードの読取り

手順：「設定開始」→下記のどちらかを選択→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

有効



無効



設定中止





・ 5.3 最小読取桁数設定

手順：「設定開始」→「最小読取桁数設定開始」→数字バーコード(P.30)→「〇〇〇に適應」→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

例) Code39 の最小読取り桁数を 5 桁に設定

「設定開始」→「最小読取桁数設定開始」→数字バーコードの「5」をスキャン→「Code39 に適應」→「設定保存」→「設定終了」

最小読取桁数 設定開始



<p>Code39 に適應</p> <p>%2C0+</p>	<p>Codabar/NW-7 に適應</p> <p>%2C5+</p>
<p>Code128/GS1-128 に適應</p> <p>%2C1+</p>	<p>Industrial 2 of 5 に適應</p> <p>%2C3+</p>
<p>Interleaved 2 of 5 (ITF) に適應</p> <p>%2C2+</p>	<p>Code93 に適應</p> <p>%2C6+</p>

Code39:スタートストップコードを含まない値

Codabar/NW-7 : スタートストップコードを含む値

設定中止



設定開始



}%\$+/3

設定保存



}%\$+/4

設定終了



}%\$+/0

6. Code39 の設定

手順：「設定開始」→それぞれの設定バーコード→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

・ 6.1 Code39 読み取り

有効



}%\$+/00

無効



}%\$+/08

・ 6.2 Code39 チェックデジット

※「計算する」に設定すると、チェックデジットがないバーコードの読取ができなくなります。

計算しない



}%\$+/M2

計算する + 送信する



}%\$+/M6

計算する + 送信しない



}%\$+/M4

・ 6.3 Code39 スタート/ストップコード

送信する



}%\$+/E44

送信しない



}%\$+/E40

・ 6.4 Code39 フォーマット

標準



}%\$+/EH1

Full ASCII



}%\$+/EH0

設定中止



}%\$+/6



7. Code93 の設定

手順：「設定開始」→それぞれの設定バーコード→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

・ 7.1 Code93 読取り



・ 7.2 Code93 チェックデジット

※「計算する」に設定すると、チェックデジットがないバーコードの読取ができなくなります。



8. Code128/GS1-128 の設定

手順：「設定開始」→それぞれの設定バーコード→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

・ 8.1 Code128/GS1-128 読取り

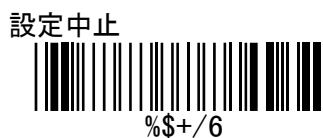


・ 8.2]C1 コード送信

※有効：データの先頭に「]C1」を付加します。

無効：「]C1」は付加しません。

手順：有効に設定する場合、「設定開始」→「有効①」「②」→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。



設定開始



設定保存



設定終了



9. UPC/JAN の設定

手順：「設定開始」→それぞれの設定バーコード→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

・ 9.1 UPC-A 読取り

有効



無効



・ 9.2 UPC-E 読取り

有効



無効



・ 9.3 JAN-13 読取り

有効



無効



・ 9.4 JAN-8 読取り

有効



無効



設定中止



設定開始



%%\$+/3

設定保存



%%\$+/4

設定終了



%%\$+/0

・ 9.5 UPC-A チェックデジット

送信する



%0A12

送信しない



%0A10

・ 9.6 UPC-E チェックデジット

送信する



%0B12

送信しない



%0B10

・ 9.7 JAN-13 チェックデジット

送信する



%0AH1

送信しない



%0AH0

・ 9.8 JAN-8 チェックデジット

送信する



%0A88

送信しない



%0A80

設定中止



%%\$+/6

設定開始



設定保存



設定終了



・ 9.9 ISBN 読取り

「978」 出力する



「978」 出力しない



・ 9.10 アドオンコード読取り

※必須 : アドオンコード送信で2桁、5桁、2桁/5桁を設定した場合、それぞれのアドオンコードがない UPC/JAN の読取りは行いません。

自動識別 : アドオンコードの有無に関わらず UPC/JAN の読取りを行います。

必須



自動識別



・ 9.11 アドオンコード送信

送信しない



2桁のみ送信



5桁のみ送信



2桁/5桁送信



設定中止



設定開始



%%\$+/3

設定保存



%%\$+/4

設定終了



%%\$+/0

・ 9.12 UPC-A を JAN-13 に変換

※有効：UPC-A のデータ(12桁)の先頭に「0」を付加し JAN-13 のデータ(13桁)を出力します。

無効：UPC-A のデータ(12桁)をそのまま出力します。

有効



%0AK4

無効



%0AK0

・ 9.13 UPC-E を UPC-A に変換

※有効：UPC-E のデータ(8桁)を UPC-A のデータ(12桁)に変換し出力します。

無効：UPC-E のデータ(8桁)をそのまま出力します。

有効



%0BH1

無効



%0BH0

・ 9.14 GTIN フォーマットに変換

※有効：JAN-13/UPC-A/JAN-8 を GTIN-14、UPC-E を GTIN-12 へ変換します。

無効：GTIN フォーマットへの変換は行ないません。

有効



%0X44

無効



%0X40

設定中止



%%\$+/6

設定開始



%%\$+/3

設定保存



%%\$+/4

設定終了



%%\$+/0

10. Codabar/NW-7 の設定

手順：「設定開始」→それぞれの設定バーコード→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

・ 10.1 Codabar/NW-7 読取り

有効



%0J08

無効



%0J00

・ 10.2 Codabar/NW-7 チェックデジット

計算しない



%0JN2

計算する + 送信する



%0JN6

計算する + 送信しない



%0JN4

・ 10.3 Codabar/NW-7 スタート/ストップコード

送信する



%0JH1

送信しない



%0JH0

設定中止



%%\$+/6

設定開始



%%\$+/3

設定保存



%%\$+/4

設定終了



%%\$+/0

・ 10.4 スタートコード文字制限

※【10.3 Codabar/NW-7 スタート/ストップコード】で「送信する」設定した時に有効な設定です。

A/B/C/D (スタートコードがA,B,C,Dの時、スタートコードを出力)



%04VF

A (スタートコードがAの時、スタートコードを出力)

B (スタートコードがBの時、スタートコードを出力)



%04V1



%04V2

C (スタートコードがCの時、スタートコードを出力)

D (スタートコードがDの時、スタートコードを出力)



%04V4



%04V8

・ 10.5 ストップコード文字制限

※【10.3 Codabar/NW-7 スタート/ストップコード】で「送信する」設定した時に有効な設定です。

A/B/C/D (ストップコードがA,B,C,Dの時、ストップコードを出力)



%04FF

A (ストップコードがAの時、ストップコードを出力)

B (ストップコードがBの時、ストップコードを出力)



%04F1



%04F2

C (ストップコードがCの時、ストップコードを出力)

D (ストップコードがDの時、ストップコードを出力)



%04F4



%04F8

設定中止



%%\$+/6

設定開始



%%\$+/3

設定保存



%%\$+/4

設定終了



%%\$+/0

11. Interleaved 2 of 5 (ITF) の設定

手順：「設定開始」→それぞれの設定バーコード→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

・ 11.1 Interleaved 2 of 5 読取り

有効



%0G08

無効



%0G00

・ 11.2 Interleaved 2 of 5 チェックデジット

計算しない



%0GN3

計算する + 送信する



%0GN7

計算する + 送信しない



%0GN5

設定中止



%%\$+/6

設定開始



設定保存



設定終了



12. Industrial 2 of 5 の設定

手順：「設定開始」→それぞれの設定バーコード→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

・ 12.1 Industrial 2 of 5 読取り

有効



無効



・ 12.2 Industrial 2 of 5 チェックデジット

計算しない



計算する + 送信する



計算する + 送信しない



・ 12.3 IATA 2 of 5 読取り

有効



無効



設定中止



設定開始



設定保存



設定終了



13. GS1 Data bar(RSS-14)の設定

手順：「設定開始」→それぞれの設定バーコード→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

・ 13.1 GS1 Data bar 読取り

有効



無効



・ 13.2 GS1 Data bar チェックデジット

送信する



送信しない



・ 13.3 GS1 Data bar アプリケーション ID

送信する



送信しない



・ 13.4 GS1 Data bar シンボル ID (シンボル ID : |e0)

送信する



送信しない



設定中止



設定開始



%%\$+/3

設定保存



%%\$+/4

設定終了



%%\$+/0

14. GS1 Data bar Limited (RSS-14 Limited)の設定

手順：「設定開始」→それぞれの設定バーコード→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

・ 14.1 GS1 Data bar Limited 読取り

有効



%0V08

無効



%0V00

・ 14.2 GS1 Data bar Limited チェックデジット

送信する



%0VN7

送信しない



%0VN5

・ 14.3 GS1 Data bar Limited アプリケーション ID

送信する



%0V88

送信しない



%0V80

・ 14.4 GS1 Data bar Limited (シンボル ID : je0)

送信する



%0V44

送信しない



%0V40

設定中止



%%\$+/6

設定開始



設定保存



設定終了



15. GS1 Data bar Expanded (RSS-14 Expanded)の設定

手順：「設定開始」→それぞれの設定バーコード→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

・ 15.1 GS1 Data bar Expanded 読取り

有効



無効



・ 15.2 GS1 Data bar Expanded (シンボル ID :]e0)

送信する



送信しない



設定中止



16. データ編集

・ 16.1 文字の挿入

※指定の文字をバーコードデータの任意の位置に挿入する設定です。①～⑦の順に進んでいきます。

設定 1～設定 6 までの 6 つの設定を保存することができます。挿入できる文字は、最大 8 文字です。

①設定開始



②設定選択

※設定 1～6 のいずれかを選択します。

設定 1



設定 2



設定 3



設定 4



設定 5



設定 6



③バーコードの種類選択

※下記のバーコード種より文字を挿入したい対象のバーコード種を 1 つ選択します。

全てのバーコード



Code39



Code93



Code128



UPC-A



UPC-E



JAN-13



JAN-8



Codabar(NW-7)



Interleaved 2 of 5(ITF)



Industrial 2 of 5



GS1 Data Bar



GS1 Data Bar Limited



GS1 Data Bar Expanded



設定中止



④挿入開始位置指定

※数字バーコード(P.30)を使用して文字を挿入する開始位置を指定します。

バーコードデータの末尾に挿入する場合は、数字バーコードの「9」「9」を読取ります。

バーコードデータの先頭に挿入する場合は、「1」を読取ります。

数字バーコードを読取った後に、挿入開始位置指定完了のバーコードを読取ります。

挿入開始位置指定完了



⑤挿入する文字を指定

※ASCII テーブル(P.31~P.36)バーコードから挿入する文字を指定して読取ります。

最大で8文字まで指定できます。

ASCII テーブルのバーコードを読取った後に、挿入文字指定完了のバーコードを読取ります。

挿入文字指定完了



⑥設定保存



⑦設定終了



設定中止



・ 16.2 文字の削除

※文字数を指定してバーコードデータの文字を削除する設定です。①～⑦の順に進んでいきます。
設定 1～設定 6 までの 6 つの設定を保存することができます。

① 設定開始



② 設定選択

※設定 1～6 のいずれかを選択します。

設定 1



設定 2



設定 3



設定 4



設定 5



設定 6



③ バーコードの種類選択

※下記のバーコード種より文字を削除したい対象のバーコード種を 1 つ選択します。

全てのバーコード



Code39



Code93



Code128



UPC-A



UPC-E



JAN-13



JAN-8



Codabar(NW-7)



Interleaved 2 of 5(ITF)



Industrial 2 of 5



GS1 Data Bar



GS1 Data Bar Limited



GS1 Data Bar Expanded



設定中止



④削除開始位置指定

※数字バーコード(P.30)を使用して削除開始位置を指定します。設定範囲は 1～99 です。
数字バーコードを読取った後に、削除開始位置指定完了のバーコードを読取ります。

削除開始位置指定完了



⑤削除する文字数を指定

※数字バーコード(P.30)を使用して削除する文字数を指定します。
数字バーコードを読取った後に、削除文字数指定完了のバーコードを読取ります。

削除文字数指定完了



⑥設定保存



⑦設定終了



設定中止





17. 読み取り固定桁数設定

※バーコード種毎に読み取り可能な桁数を2つ(固定桁数1・固定桁数2)まで設定する事が出来ます。

手順: 「設定開始」 → 「固定桁数 開始」 → 数字バーコード(P.30) → 「固定桁数 完了」 → 「設定保存」 → 「設定終了」の順にスキャンします。

固定桁数 1 開始	固定桁数 1 完了
Code39 %4E00	Code39 %4E01
Codabar(NW-7) %4J00	Codabar(NW-7) %4J01
Interleaved 2 of 5(ITF) %4G00	Interleaved 2 of 5(ITF) %4G01
Code128 %4F00	Code128 %4F01

固定桁数 2 開始	固定桁数 2 完了
Code39 %4E00	Code39 %4E02
Codabar(NW-7) %4J00	Codabar(NW-7) %4J02
Interleaved 2 of 5(ITF) %4G00	Interleaved 2 of 5(ITF) %4G02
Code128 %4F00	Code128 %4F02

設定中止



設定開始



設定保存



設定終了



●読取り固定桁数 無効

※読取り可能な桁数を無効にします。

手順：「設定開始」→「固定桁数 無効」→「設定保存」→「設定終了」の順にスキャンします。

Code39 固定桁数無効	NW-7 固定桁数無効
<p>%4E1+</p>	<p>%4J1+</p>
ITF 固定桁数無効	Code128 固定桁数無効
<p>%4G1+</p>	<p>%4F1+</p>

設定中止



数字バーコード




































設定中止



ASCII テーブル

制御コード



























NUL	 00	VT	 0B	SYN	 16
SOH	 01	FF	 0C	ETB	 17
STX	 02	CR	 0D	CAN	 18
ETX	 03	SO	 0E	EM	 19
EOT	 04	SI	 0F	SUB	 1A
ENQ	 05	DLE	 10	ESC	 1B
ACK	 06	DC1	 11	FS	 1C
BEL	 07	DC2	 12	GS	 1D
BS	 08	DC3	 13	RS	 1E
HT	 09	DC4	 14	US	 1F
LF	 0A	NAK	 15	DEL	 7F

設定中止



ASCII テーブル

アルファベット (大文字)



























A	 41	L	 4C	W	 57
B	 42	M	 4D	X	 58
C	 43	N	 4E	Y	 59
D	 44	O	 4F	Z	 5A
E	 45	P	 50		
F	 46	Q	 51		
G	 47	R	 52		
H	 48	S	 53		
I	 49	T	 54		
J	 4A	U	 55		
K	 4B	V	 56		

設定中止



ASCII テーブル

アルファベット (小文字)


































a	 61	l	 6C	w	 77
b	 62	m	 6D	x	 78
c	 63	n	 6E	y	 79
d	 64	o	 6F	z	 7A
e	 65	p	 70		
f	 66	q	 71		
g	 67	r	 72		
h	 68	s	 73		
i	 69	t	 74		
j	 6A	u	 75		
k	 6B	v	 76		

設定中止



ASCII テーブル

記号











スペース	 20	+	 2B	@	 40
!	 21	,	 2C	[ 5B
“	 22	-	 2D	¥	 5C
#	 23	.	 2E]	 5D
\$	 24	/	 2F	^	 5E
%	 25	:	 3A	_	 5F
&	 26	;	 3B	`	 60
‘	 27	<	 3C	{	 7B
( 28	=	 3D		 7C
)	 29	>	 3E	}	 7D
*	 2A	?	 3F	~	 7E

設定中止




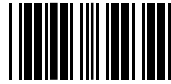










ASCII テーブル

数字

0	 30
1	 31
2	 32
3	 33
4	 34
5	 35
6	 36
7	 37
8	 38
9	 39

ファンクションキー











F1	 C0	F7	 C6
F2	 C1	F8	 C7
F3	 C2	F9	 C8
F4	 C3	F10	 C9
F5	 C4	F11	 CA
F6	 C5	F12	 CB

設定中止



ASCII テーブル

拡張キー

Insert	 CC
Delete	 CD
Home	 CE
Page Up	 CF
Page Down	 D0
End	 D1
←	 D2
→	 D3
↑	 D4
↓	 D5

設定中止

